

# クラスだより

夢中になる遊び

## すみれ

親子で遊ぶ会や幼児クラスが踊っていたアイヌの踊りや荒馬が人気です。大人がうたって踊り始めると、真似をして身体を動かす子が多く、みんな集まってきます。まだ立っていない子もじーっと見て興味津々です。これから寒い日も増えますがたくさん踊って身体を動かしていきたいと思います

## れんげ

戸外では、探索遊びや砂遊びに夢中です。小さな小さな実や大人には何てことない石でも子どもたちにとっては魅力的でバケツを片手に歩いて探し入れています。それをご飯づくりに見立て、作って食べて、お家での経験を再現して楽しんでいます。

## たんぽぽ

戸外では泥棒ごっこや「オオカミと七ひきの子やぎ」ごっこでそれぞれの役になり切って追いかけて遊んでいます。なりきる遊びが楽しくて、オオカミになった子は子やぎを食べた後のお腹を上下に動かして表現しています。室内では積み木や人形、車を組み合わせて、街を作ったり、わらべうたカルタも人気です。

## こすもす

子ども達が以前から夢中になってずっと遊び続けているのは絵あわせ（神経衰弱）です。友だちと競いあいながら順番も知っていき楽しんでいます。戸外では探索が好きな子ども達なので、つつじヶ丘公園やどんぐり林に行き秋探しや虫探しをしたりして楽しんでいます。

## あじさい・ひまわり

あじさい・ひまわりと一緒に自由遊びをする姿が増えてきて、中でも「すごろく」と「おままごと」をよく遊んでいます。サイコロの目の数と進む数を確認しながらコマを進めたり、お互い何かになりきりながらやりとりしたりと、共通の遊びに夢中になることで、よりいっそう関係が深まっています。

## りんご

戸外ではどんぐりや木の実、落ち葉を使って遊ぶのに夢中の子どもたちです。色や形の違いに気が付き「これはなんだろう？」と様々なものに興味津々です。室内では、ぽっとなん落としや洗濯ばさみで遊び始めると、真剣な表情をしながら遊んでいます。お友達と遊ぶのも楽しんでいます、じっくりと個々で遊ぶ時間も大切にしています。